

科目名	保健・体育			担当教員	塩田政義			
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2	
分野	一般	授業形式	実技	科目番号	09G03_20120	単位区別	履修単位	
学習目標	様々なスポーツの運動理論を理解し、基礎技術を修得する。その種目のルールを把握し、それらのスポーツを実践できるようにする。また、スポーツテスト等で、個人の体力・運動能力を把握し、それらの維持と向上をはかる。							
進め方	個人種目については、各種目の基本の理論を説明したうえで、基礎技術の実践を行い、修得できるようにする。団体種目については、個人の基礎技術を修得したうえで、各種目の運動理論を理解する。また、各種目のルール説明を行い、試合を行うことで、それらの種目の運営をできるようにする。							
履修要件								
	学習項目 (時間数)			学習到達目標				
学習内容	1 年間授業の概要説明	(1)	年間計画を説明し、効率的にかつ安全に授業が行なえるようにする。	F2:1-4				
	2							
	3 【スポーツテスト】							
	4 記録測定	(3)	毎年測定することにより、自分自身の運動能力を把握し、運動能力の向上を目指す。	F1:1-4				
	5							
	6 【ソフトボール・テニス選択】							
	7 選択授業の説明、種目の決定	(1)	ルールを把握した上で、自分たちで試合を運営できる	F2:1-4				
	8 ゲーム	(10)	ことを目指す。	F3:1-5				
	9 実技試験	(1)						
	10							
	11 【水泳】				F2:1-4			
	12 競泳種目の練習および遠泳	(2)	水に慣れると共に、泳力(持久力)の向上を目指す。	F3:1,2				
	13							
	14 【ゴルフ・バドミントン・卓球選択】							
	15 選択授業の説明、種目の決定	(1)	基礎技術を修得すると共に、ルールと理論を理解し、	F2:1-4				
	16 ゲーム(ゴルフは基本スイング)	(10)	ゲームが行なえるようにする。	F3:1-5				
	17 実技試験	(1)						
	18							
	19 【バレーボール・バスケットボール選択】							
	20 選択授業の説明、種目の決定	(1)	1・2年時に基礎技術を修得しているため、ゲーム	F2:1-4				
	21 ゲーム	(13)	中心の内容で、チームの戦術の向上、審判技術の向	F3:1-5				
	22 実技試験	(1)	上を目指す。					
	23							
	24 【サッカー・ゴルフ選択】							
	25 選択授業の説明、種目の決定	(1)	サッカーは、1・2年時に基礎技術を修得している	F2:1-4				
	26 ゲーム	(13)	ので、ゲーム中心の内容で、チームの戦術の向上、	F3:1-5				
	27 実技試験	(1)	審判技術の向上を目指す。またゴルフでは、バード					
	28		ゴルフなどを取り入れて実践的なことを体験する。					
	29							
	30							
	31							
	32							
	33							
	34							
	35							
評価方法	各種目の実技試験と平常点(出席率、授業態度)で総合評価を行う。							
関連科目	特になし							
教材	教科書「アクティブスポーツ」(総合版) 大修館書店							
備考	特になし							